

ジュレリッチ ビューティーデイセラム

SPF20・PA++ 日中用美容液・化粧下地

敏感・乾燥・不安定・インナードライ肌対応

ジュレリッチが目指すのは、
若い肌を取り戻すことではなく、
肌本来の美しい状態
“ジュレ肌”へと導き、
守り抜くこと (Injuvenation)。
そのための正しいお手入れ
[True Injuvenation Care]で、
その日に受けたダメージを、
その日のうちにケア。
毎日のこの繰り返しで、
“ジュレ肌 (生美肌)”を保ちます。

私たちが目指す“ジュレ肌”とは…

透明感がある、透きとおった、みずみずしい、やわらかい、プルプル、ツルン、ぬれたような、うるおいを閉じこめている、果実のようなしっとり感、ピュア感、すいつく肌、すいよせられる肌

※ ジュレ [Gelée] は、フランス語で“ゼリー”の意味です。

不安定肌とは、季節・環境の変化、外的刺激等が原因で、皮ふトラブルを同時に起こしやすい敏感な肌です。ジュレリッチは、化粧品による刺激にも着目した低刺激処方。そのため、様々な肌タイプの方におすすめです。

製造販売元 **全薬工業株式会社**
東京都豊島区東池袋3-22-14
営業所 東京都文京区大塚5-6-15

お客様相談室

TEL : 03 (3946) 1126
月～金曜日 9:00～17:00 (祝祭日を除く)

<http://www.geleerich.jp>

●低刺激処方

無香料、無着色、鉱物油無添加、界面活性剤無添加、ノンアルコール (エチルアルコール無添加)、ノンパラベン

●パッチテスト済み (すべての方に刺激がないというわけではありません。)

日中スキンケア&UVプロテクト

日中の様々なダメージにさらされる肌をプロテクトし、
スキンケア効果でうるおいとハリ、透明感のある肌に導く
日中用美容液・化粧下地。

- ・肌になめらかにのびて、白浮きしないソフトイエロー^{※1}の美容液タイプです。 ※1: ビタミンP誘導体 (グルコシルルチン: 肌荒れ防止成分) 由来です。
- ・肌表面の凹凸やキメ、色ムラを整え、自然な透明感のある肌を演出する化粧下地効果に、UVプロテクト効果をプラスしました。UVプロテクト効果は、日常の紫外線から肌を守るのに十分なSPF20・PA++。
- ・肌荒れ防止成分 ビタミンC誘導体^{※2}・ビタミンE^{※3}・ビタミンP誘導体の安定性と浸透性を高めるため、保湿成分でコーティングして微細なカプセルにしました。(マルチビタミンコンプレックス処方)
※2: テトラヘキシルテカン酸アスコルビル ※3: トコトリエノール、トコフェロール
- ・肌をダメージから保護するプロテクト機能で、紫外線による乾燥などのダメージや、摩擦による肌荒れから肌を守ります。さらにスキンケア機能でダメージに負けないすこやかな肌を目指します。
- ・天然由来のうるおい成分アルテミアエキス・ツボクサエキス、さらに保湿成分オリゴペプチド-6、肌荒れ防止成分グリチルレチン酸ステアシル・アミノカブロン酸配合。

販売名: ジュレリッチB

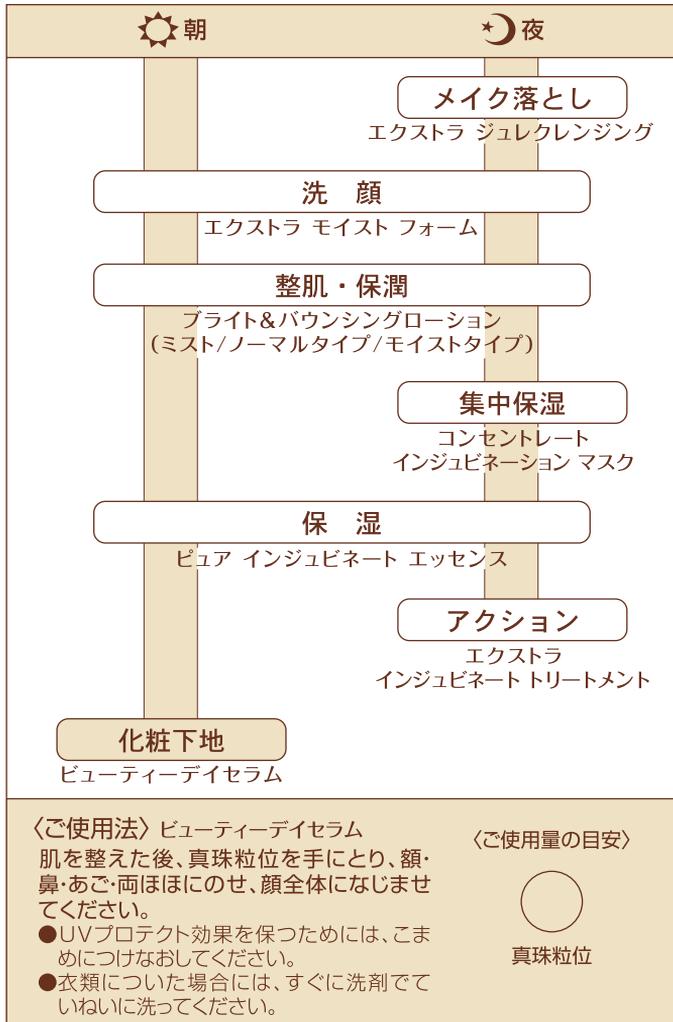
《ご注意》

1. 傷やはれもの、しっしん等異常のある部位には、お使いにならないでください。
2. 本品がお肌に合わないときは、ご使用をおやめください。そのまま使用を続けると、症状を悪化させることがありますので、皮膚科専門医等にご相談されることをおすすめします。
①使用中、赤味、はれ、かゆみ、刺激等の異常があらわれた場合。
②使用したお肌に、日光があたって上記のような異常があらわれた場合。
3. 目に入らないようにご注意ください。万一、目に入ったときは、直ちに洗い流してください。
4. お肌が特にかぶれやすい方は、腕の内側などの柔らかいところに少量つけて、かゆみ、赤味などの異常のないことを確かめてからご使用ください。

《保管及び取扱い上の注意》

1. 使用後は容器の口を清潔に保ち、キャップをしめて保管してください。
2. 乳幼児の手のとどかない所に保管してください。
3. 直射日光のあたる場所、極端に高温または低温の場所には保管しないでください。
4. 使用期限 (未開封時) を過ぎた製品は、使用しないでください。

ジュレ肌に保つ、 【ジュレリッチ】のお手入れステップ



日中、肌がかさついたら、
ブライト&バウンシングローション(ミスト)でうるおい補給。
エクストラ インジュビネート トリートメントは、
肌の乾燥やコンディションに合わせ、朝のお手入れにも
プラスしてください。(部分ケアとしてもお使いいただけます。)

ジュレリッチ スキンケア アドバイス

毎日の紫外線対策を効果的に

SPFやPAの高い日焼け止めを使用すると、肌に負担を感じることがあります。

日常生活ではSPF20、PA+~++で十分な紫外線防御効果が期待できるとされていますので、紫外線防御指数だけでなく使い心地や肌質、使用場面にあわせて選択しましょう。

また、紫外線による肌へのダメージを効果的に防ぐため、保湿成分や肌荒れ防止成分が配合されている日焼け止めの使用や、次のような使い方を心がけましょう。

■ファンデーションを重ねる

ファンデーションには日焼け止め効果があるものが多いため、毎日の紫外線対策にファンデーションをプラスすると日焼け止め効果は高まります*。

※SPF値は、化粧品単独で測定されており、例えばSPF30の日焼け止めとSPF20のファンデーションを重ね塗りしても、単純にSPF50にはなりません。

■ムラなく塗る

1回で塗ろうとすると、ムラになりやすいため、少量を重ね塗りしましょう。薄くつけて、2重3重に重ね塗りをするとういでしょう。

■日焼けしやすい部分は重ね塗りする

鼻の頭・ほほ・額などの高い部分は日焼けしやすいため、特にていぬいに塗りましょう。適度な重ね塗り、日焼け止め効果を高くしてくれます。

■こまめに塗り直す

汗をかいたり、長時間外にいる場合は、2~3時間ごとに塗り直しましょう。



「ジュレリッチ ビューティーデイセラム」はインジュビネーションケア(若い肌を取り戻すことではなく、肌本来の美しい状態へと導き、守り抜くための正しいお手入れ)発想から生まれた日中用美容液・化粧下地。

その日に受けるダメージから肌を守り、うるおいとハリ、透明感のある若々しい肌を目指します。